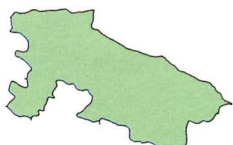


(4) 岩瀬地方とまわりの町村 (平成12年4月1日現在)

① 須賀川市 (155km² 人口66410人)

—花と緑の臨空都市—



「す」をあらわし、末広がり的发展をあらわす。

鏡石町の北に接し、むかしから宿場町として栄え、商業の町として発てんしてきました。地域の警察・消防の中心です。「うつくしま未来博」が2001年に開かれました。

② 長沼町 (60km² 人口6486人)

—水と緑の歴史のまち—

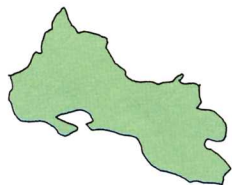


「な」をあらわし、左と右のつばさは飛躍をあらわす。

町の中央を江花川が流れ、平らなところは水田が開けています。町では3つの工業団地を作り、大きな工場が建てられています。東側にはニュータウンも作っている歴史のある町です。

③ 岩瀬村 (64km² 人口6402人)

—水と緑のふるさと—



「い」をあらわし、小円は村のしあわせ、大円は限りなく躍進することをあらわす。

新安積疎水が通り、猪苗代湖の水が水田に引かれ、米作りがさかんです。自然をこわさない人の住む村づくりを進めていて、ニュータウンも完成しました。